



各 位

2026 年 8 月 10 日

会 社 名 株 式 会 社 精 工 技 研
代表者名 代表取締役社長 上野 淳
(コード番号 6834 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部長 斎藤 祐司
(TEL. 047 - 388 - 6401)

2027 年 3 月期 第 2 四半期 (中間期) 及び通期連結業績予想の修正 並びに
配当予想の修正 (増配) に関するお知らせ

2026 年 5 月 14 日に公表いたしました 2027 年 3 月期の第 2 四半期 (中間期) 及び通期の連結業績予想並びに
2026 年 7 月 17 日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいた
します。

記

1. 2027 年 3 月期 連結業績予想の修正

(1) 第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想の修正 (2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,600	3,900	3,950	3,000	67.12
今回修正予想 (B)	19,600	5,500	5,550	4,200	93.97
増減額 (B-A)	3,000	1,600	1,600	1,200	
増減率 (%)	18.1	41.0	40.5	40.0	
(ご参考) 前中間期実績 (2026 年 3 月期中間期)	12,133	2,756	2,854	2,229	50.01

(2) 通期連結業績予想の修正 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	34,000	8,300	8,400	6,400	143.19
今回修正予想 (B)	41,000	12,000	12,100	9,200	205.83
増減額 (B-A)	7,000	3,700	3,700	2,800	
増減率 (%)	20.6	44.6	44.0	43.8	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	30,087	7,733	8,139	6,210	139.13

(注) 当社は、2026 年 7 月 17 日開催の取締役会において、2026 年 9 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1
株につき 5 株の割合で株式分割することを決議しました。上記の 1 株当たり中間純利益及び 1 株当たり当
期純利益は、株式分割後の金額を記載しております。

（３）業績予想修正の理由

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、生成 AI の普及拡大を背景として、米国を中心に世界各地で AI データセンターの建設・増強投資が活発に進められております。これに伴い、データセンター内外の高速・大容量通信を支える光コネクタの需要が大幅に増加しております。

このような市場環境のもと、当社グループが製造・販売する光コネクタの受注は、当初の想定を上回って推移しています。また、光コネクタ研磨機や測定装置につきましても、顧客の設備投資需要の拡大を背景に受注の増加ペースが加速しています。

受注の増加と並行して生産キャパシティの拡大に取り組んだ結果、売上高が当初予想を上回る見込みとなりました。付加価値の高い製品の売上が増加する見込みであることや、生産設備の稼働率向上により収益性も改善する見通しとなりました。

以上の状況を踏まえ、2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想及び通期連結業績予想を上方修正いたします。

２．2027 年 3 月期 配当予想の修正（増配）

（１）第 2 四半期配当予想及び期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想（A） （株式分割前換算）	12.00 (60.00)	12.00 (60.00)	24.00 (120.00)
今回修正予想（B） （株式分割前換算）	15.00 (75.00)	15.00 (75.00)	30.00 (150.00)
（ご参考）前期実績	40.00	60.00	100.00

（注）当社は、2026 年 7 月 17 日開催の取締役会において、2026 年 9 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割することを決議しました。上記の各配当金額は株式分割後の金額とし、それぞれ括弧内に株式分割前換算金額を記載しております。また、前期実績は株式分割前の配当金額を記載しております。

（２）配当予想修正（増配）の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、将来の投資に備えるための内部留保を考慮しながらも、安定した配当を継続的に行うことを基本としております。

当期業績は前述のとおり売上高、各段階利益ともに期初計画を上回る見通しであり、当社の利益還元に対する基本方針、今後の事業展開等を総合的に勘案し、第 2 四半期末及び期末配当予想をそれぞれ増額修正することといたしました。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上